

## ■ 災害情報 (教科書 p.121~)

### ■ 防災は情報戦だと思って良い

- 日頃から、いかに良質な情報を集めて、自分の頭の中で整理できているか。また、整理の結果、自分の中で確固たる「自分の考え」が形成できているかが、とても大切。

↓ (なぜ?)

- 本当の大災害 (2011年 東日本大震災クラス) が発生した時には、マスコミ、インターネット等の情報元が全く機能しなくなる。発災後の最初の3日間は、自分だけが頼り。この時に、事前の様々な情報により「自分の考え」が回っていないと、周囲の不確実な情報に振り回され、最悪は命を落とす。

(例) 2011年 東日本大震災 津波被害。

宮城県名取市関上(ゆりあげ)地区

- 関上公民館 (RC造2階建、地震・津波指定避難所) に、当初 250名避難。
- 消防署員 (消防団員?) により、800m 離れた関上中学校へ移動するよう指示 (通告?)。



- 移動中の150名が津波に巻き込まれた。



- 公民館に残留した100名は全員無事。

☆ 大災害時は、自己判断するしかない。

## 良質な情報とはどのようなものか？

- (1) 情報・データの出典元(ソース)がはっきりしているもの。
- (2) 情報・データが、科学的に分析されているもの。
- (3) 情報・データの分析条件、シミュレーション条件が明示されていて、他の第三者が分析を行えるような条件が明示されていること。
- (4) 情報・データの分析結果を市民に強制しない。

● 上記(1)~(4)について、

● インターネット上の情報は...

- (a) 80% がウソ → 情報のネタ元が無い。伝聞、願望。
- (b) 19% が一部だけ真実 → 真の情報を元にしていて、発信者が歪曲。
- (c) 1% が真実 → 真の情報をストレートに発信。ネタ元あり。

● 公共機関発表の情報は正確だ"という ⇒ **No!!**

公共機関は、市民を情報により統制したいので、上記の(b)が多い。「真の情報」を使うが、「まことしやかに見える、怪し気な分析結果」を公表。

(例) 2011年 東日本大震災

● 福島第一原発事故

- 放射性物質は「ただちに影響は無い」。  
↳ 数年後から放射線による疾病が急増。
- ○○市の放射線の空間線量は  $0.2 \mu\text{Sv/h}$  で安全です。  
↳ モニタリングポストが11階建ての泉芳の屋上にあるのですが...。地上で測ると空間線量は10倍ですけど"...?

全部が嘘は言っていないけど、一般的な条件ではない。一般市民の考えとは「あえて」ズラしている

(例) 新型コロナウイルス

- 東京都の今日の感染者は○○○人です。大変です!  
↳ そもそもPCR陽性者≠感染者だし、PCR検査の母数を増やせば、陽性者も増えるよね。
- 感染対策にマスクは必須です。  
↳ スパコン「富岳」は、マスクは吸い込みに対して無力で、咳による飛散軽減にしかならないと出力しているが...

公開情報を全て鵜呑みにしないで、

自分でも良く確認して考えよう。

## ■ 災害に対する「自分の考え」をもつためには。

⇒ 想定される災害 +  $\alpha$  について、ルーティン化するまで、自分の中で  
(大災害は、たいがい 想定超え。) 反復練習する (肉体で覚える)。

- 大地震が起こったら... (これは、事前予測不可能なので対処がメイン)
  - 家に帰れなかつたら、家族がおち合う場所は市役所に決めておく。
  - 家が健在であったなら、ともかく風呂に水をためておく。
  - スマホは無闇に使用しない。受信専用と最低限の発信。
  - 無理に動かない。強引に帰宅せず職場にとどまる。3日経てば大概戻る。
  - etc...
- 大雨、洪水が起こりそうな時は... (これは予測可能なので、タイムライン)
  - 2日前: ~~~
  - 1日前: ~~~
  - 警報発令時: ~~~
  - 避難先、手段、経路

発災時にはパニックになって、  
あまり良く考えられない。  
基本方針を少し変更できる程度

## • 災害に対応するための基本情報 (事前準備情報)

- 地図、地形情報 (インターネット ⇒ 地理院地図)  
色別標高図、地形分類図、表層地質図、傾斜角図。  
古い時代の地図、年代毎の航空写真。
- ハザードマップ  
洪水浸水ハザードマップ (市町村)、土砂災害危険度 (県)。
- 実地踏査 (現場を見、地元の人のお話を聞く)

## • 災害の現況を知るための情報 (※発災と同時には情報が無くなる時もあり)

- 雨雲レーダー、ナウキャスト (気象庁)
- 川の防災情報 (国交省)
- エリアメール (結構、遅れることも多い...)

☆ 情報が途切れたら「最悪を想定」して行動する